



寺川地 小番 清市 宝秋

住所 東京都秋川市小川一〇一番地
電話 〇四二五五八一二六六三
FAX 〇四二五一五八一六三八七
所長 伊藤 勝之
主任 西脇 千恵子

新年あけましておめでとう御座います

御檀家の皆様には、新しい年をさわやかなお気持ちで迎えられた事と存じます。当山も師父日延上人が平成二年に遷化してから四年の歳月が流れました。その四年の間、師父の年忌に合わせながら境内や建物の整備に尽力して参りました。お陰様で、本堂天井張り替え・山門新築・客殿増改築・石垣の塀拡張整備・参道整備等計画は順調に完成。お檀家の皆様に快適に参拝して頂けるよう環境も整って参りました。又、お檀家の数も五五〇件に達し、住職として護寺発展に多忙な毎日を通じてお参り下さる。お寺の規模が拡大されるに従って、心配はお檀家の皆様に不便をお掛けしない

お釈迦様は、苦しみからの解放の道を求めて、その原因と解放の方法を発見され、心のとらわれをはなれる実践として、「六つの行い」を示されました。今回はその六として、「知恵波羅蜜」について解説致します。「知恵」はものごとの真実をさとすこと、その道理に照らされて、煩惱や、おろかな行いや、苦しみを安らぎに転換させる心の目覚めの事です。自らのいのちの無常をさとすこと、思い上がりや、のぼせが消えていくは「六つの行い」その六、知恵

以前から、お檀家の増加に伴って墓参のにおりにお休み頂ける施設の必要性を感じていました。幸い平成七年の春彼岸を目標に、二十坪の休憩所と管理事務所を兼ねた施設を建設できる事になりました。その休憩所には冷暖房完備、公衆電話、自動販売機等設置しお檀家の皆様にとつて便利な施設となるよう工夫してあります是非ご利用下さい。

宝清寺管理事務所新設致しました

- 寺務所長として 伊藤 勝之
寺務主任として 西脇 千恵子
寺務員として 高倉 繁美
笠井 裕美

本堂東側掘け埋立

平成七・八年に掛けて、東京都の計画で二宮から野辺方面への右折と高月橋から陸橋方面への右折ライン確保の工事が行われますが、その工事に合わせて本堂東側掘け埋立の工事を行います。完成後の平地は本堂正面と言う事も考慮に入れて、宝清寺の将来に有効な施設の建設を含め、活用したいと考えていますこの工事の完成は平成八年三月の予定に

斎場建設計画

平成三年より宝清寺住職として護寺発展に努めて参りました。その間の、葬儀法事等多数の法務を司つていて、よく話題になった事は、家や近所つき合いの関係等から自宅での葬儀が難しい事、市営斎場は条件に合わない事、民間の斎場は使用料が高額等丁度良い斎場が無いと言う事でした。幸い、本堂東側掘けの埋立

の四名の方に勤務頂く事に決定し、早速、境内・建物・墓地の清掃管理を初め、墓参・ご法事のお世話等の仕事に当たっております。お陰様で住職は法務に専念できるようになりました。境内も見違える程綺麗になって参りました。お檀家の皆様に気持ちよくお参り頂ける環境が段々と出来上がり、墓参のにおりにお檀家の方々から、大変気持ち良くお参りが出来ますとお褒めのお言葉が頂けるようになってまいりました。今後もお電話やご来寺の際、ご法事の申込等で直接、接する機会も多くなる事と思えますが、宜しくお願い致します。

報出日

平成六年十一月本堂に冷暖房機具を設置致しました。この工事を最後に既存の建物すべてに冷暖房機具が取り付けられた事になります。平成六年の夏・冬は厳しい暑さと寒さに見舞われ、苦しい思いを致しましたが、それも解消される事になりました。

新規墓地の販売については、新石材店二社が入ります。今後、複数の石材店が入り、関係から、現お檀家の皆様に関する業務は管理事務所が担当致します。

「平成六年度管理料及び年間諸費用納入のお願い」

平成三年より管理料の納入をお願いして、今年で四年目が終わろうとしております。管理料及び年間諸費用は境内・建物の整備・火災保険・水屋増設・参道整備等に使用してまいりましたが、今後管理料及び年間諸費用はお檀家の皆様が快適にお参り頂けるための、環境整備に使わせて頂きます。平成六年度まで未納の方には恐縮ですが、管理事務所より確認させて頂きます。寺務所を開設したばかりですので、すでに納入が完了された方にお電話を差し上げませんが、その折はご容赦下さる様お願い致します。これから納入される方で振込の方は次の口座へ。(多摩信・秋川支店) 普通・口座 17-151624 尚、不明の点はお尋ねを